

令和8年 岡津第三町内会 だいさんかわら版 特別号

令和8年度町内会活動に向けて

岡津第三町内会 会長 北島 良三（まほろば）

去る4月19日、岡津第三町内会令和8年度定期総会が令和7年度及び8年度の班長役員73名（出席対象101名）の出席の下開催、5議案全てが可決されました。以下、各議案を集約して、昨年度の活動実績及び今年度の活事業計画についてご説明致します。

【1】令和7年度の活動を振り返って

昨年度は前年の基本方針を継承、①安全で安心、きれいな町作り、②各種イベントの積極的な実施、③一般会員に対する活動参画への働きかけ、④役員減少への具体的対応策の実行の4方針に基づき活動しました。

①は、町内会の基本的な活動として、防犯、防災、環境衛生、交通の各事業部によって実践されました。詳しくは事業部報告にて、ご説明致します。

②については、福利厚生、子ども会、交流支援部などの事業部が実施したイベントと町内会全体のイベントがあります。前者は事業部報告、また後者は本稿後半にてご説明致します。

③については、昨年同様に「夏祭り応援団」を募集、事前の準備から当日の運営に至るまで、小中学生4名を含めた18名の協力がありました。

④については、町内会役員の個人的な負担を軽減すべく、事業部および本部スタッフ役員への活動補助金制度を立ち上げました。

次に②で触れた町内会の全体イベントについて、振り返ります。

【第36回だいさん夏祭り】

8月16日、集いのまほろばにて第36回夏祭りを開催しました。班長主管の焼鳥、焼きそば、フライの各模擬店、事業部役員主管によるヨーヨー釣り、子ども売店、飲み物、お楽しみ抽選会、そして集いの橋を囲んだ「盆踊り」、さらには有志による「お化け屋敷」と楽しい催し一杯の内容でした。来場は会員世帯が約170世帯、来場人数は他地区の来場者を含めると400名以上と想定されます。

サポーターを含め約120名の町内会員が力を合わせての作業、町内のコミュニケーションの醸成に寄与できたと思ます。



【だいさん敬老会】

9月14日（日）午後、岡津町内会館にて「だいさん敬老会」を開催しました。この敬老会は、従来の地区敬老会が、昨年度をもって終了になった事を受けて町内会として立ち上げた企画で、地域と高齢者または高齢者間のコミュニケーションの場の創出を目的に、福利厚生部主管の下、保健活動推進員、交流支援部の協力を得て実施されました。「楽しく脳トレ」「お琴とフルーツの調べ」「皆で歌おう昭和歌謡」などの企画で、大いに楽しんで頂けました。



楽しく脳トレの様

【ハロウィンパレード】

10月19日、午後、青少年指導員と子ども会が中心となって「ハロウィンパレード」を開催しました。

参加者は子ども25名と保護者スタッフ12名。子ども達は、思い思いの仮装で、2時間程かけて、町内の6軒の家を巡って、お菓子を頂きました。

町内会として初めてのイベントでしたが、こちらも思い思いの仮装で参加された「お菓子の家」の協力もあり、子供達の心に楽しい記憶を残す事ができました。

【だいさんクリスマスフェス】

12月14日「岡津第三町内会2025クリスマスフェス」が町内会館で開催されました。

だいさん子供会主催のXmasプレゼント&お楽しみミニゲーム、交流支援部他役員総出の年忘れ大抽選会とお子さま餅つき体験&試食会など楽しいイベントに、お子さまを連れた若いご家族やお孫さんを連れた三世代世帯の皆様で、町内会館は大いに賑わいました。

以上、令和7年度の町内会全体行事です。個別には改善すべき点があった事は否定しませんが、それでも町内会の皆様の協力の下、相応の成果が得られました。

町内会活動の最大の目的は、地域内のコミュニティ意識を醸成する事にあると考えます。そして、その有効な手段が日常の活動や様々なイベントを通じての交流だと思います。もちろん、私達にとって過度の負担なったり、強制であってはならないと思います。しかし、日常の活動や様々なイベントに関わる事で、近隣と親睦を深め、コミュニティ意識を醸成する事は、私たちの生活にとって大切な事であると思います。

【2】令和7年度事業部報告

次に、各事業部の活動を報告致します

(1) 防犯部

- ① 防犯パトロールの実施 隊員数▶8名
 - ・活動時間▶昼間=火/木/土、夜間=水/金/日
 - ・年間活動実績▶昼間95日*夜間10日
 - 夜間は参加人数の減少から4月以降休止
- ② 町内の防犯ツールの維持管理
 - ・のぼり旗(20)、防犯看板(10)の保守管理
- ③ 地域防犯活動との連携▶地区決起大会参加7名

(2) 防災部

- ① 自主防災訓練の実施(10月26日:集いのまほろば)
 - ・安否確認訓練(班長)▶防災実技(泉消防団)
 - ・防災実技訓練(AED操作等)防災講話(岡津消防)
- ② 防災備蓄品の在庫及び賞味期限確認と補充
- ③ 岡津小学校地域防災拠点運営委員会の活動

(3) 交通部

- ① 全国交通安全運動(学童登校時の指導)
 - ・年間4回の安全週間に実施:岡津小、西が岡小
- ② 交通安全啓発活動
 - ・交通安全教室(西が岡小・岡津小、領家中学)
 - ・交通安全啓発広報活動(泉区内、街宣車活動)
- ③ 地域イベントにおける交通整理
 - ・岡津小サマーフェス/三嶋神社秋の例大祭等

(4) 環境衛生部

- ① ゴミ集積所の管理
 - ・ゴミ箱の保守点検と劣化ゴミ箱の交換及び補修
 - ・集積所における廃棄ルールの啓発と徹底
- ② ゴミ分別に対する啓発活動
 - ・乾電池/リチウムイオン電池の分別方法の徹底
- ③ 犬の排泄物や不法投棄物への個別対応

(5) 福利厚生部

- ① 日赤会費及び区社会福祉協議会賛助会費取り纏め
 - ・日本赤十字会費(5月)金額71,000円
 - ・区社協賛助会費(9月)金額65,500円
- ② 1人暮らしの高齢者へのクリスマスプレゼント
 - ・民生委員と協業・12月21日~25日、訪問14名
- ③ 独自敬老会(9月14日:岡津町内会館)の開催
 - ・企画、対象者への案内、出席者集計リストUP、
 - ・当日の運営実行:詳細は【1】にて説明。

(6) 広報部

- ① 町内会及び行政や地域団体からの広報への対応
 - 町内会及び連合町内会、ケアプラザ等地域団体の情報を班長経由での配布、回覧、また掲示板で会員及び地域への周知を図った。
- ② 町内6基の掲示板の清掃、メンテナンスの実施。

(7) 第三子ども会

- ① 8月:だいさん夏まつりに参加▶ちびっ子売店担当。
- ② 9月:三嶋神社例大祭への協力▶玩具の仕入れ担当
- ③ 10月:ハロウィンパレード▶青少年指導員と連携)
- ④ 12月:クリスマス会(第三クリスマスフェス)
 - ・クリスマスギフトコーナー(子ども会メンバー)
 - ・ミニゲーム&くじ引きコーナー
- ⑤ 3月 6年生を送る会&新一年生プレゼント

(8) 交流支援部

- ① 町内会活動
 - ・盆踊り講習会(8/6)・三嶋神社祭模擬店(9/21)
 - ・中川ふれあいまつり模擬店応援(11/2)
 - ・クリスマスフェス餅つき体験担当(12/14)
 - ・新年賀詞交歓会準備(1/12)
 - ・寒仕込み味噌作り講習会(2/15)
- ② 地域の活動への応援参加
 - ・近隣町内会夏祭り盆踊り練習会(7月、8月、10月)
 - ・泉寿荘祭り(10/17, 18)

(9) 総務

- ① 町内会員の管理に関わる業務
 - ・転出入の把握及び転入世帯への入会アプローチ
 - ・個人情報の取り扱い基準の町内会への浸透
- ② 町内会会議運営に関わる業務
 - ・第35回定期総会及び月次定例会に関わる業務
 - ▶スケジュール管理・告知・資料作成
- ③ 町内会全体イベントに関わる業務
 - ・第36回夏祭り(8/16)・クリスマスフェス(12/9)
 - ・新年賀詞交歓会の実施(1/12)
- ④ その他
 - ・町内会倉庫の管理(資機材・什器)
 - ・突発的課題や事業部対応不可事例のフォロー
 - ▶スケジュール管理、部門間調整、資機材調達、告知・資料等作成



【3】令和8年度の町内会の活動に向け

町内会の運営に関しては厳しさが増す一方です。具体的には、運営の中心となる役員の減少によって、多様な活動が困難になりつつある点、また、会員世帯の減少によって地域を代表する組織としての位置づけが難しくなりつつある点です。

こうした動向は、今日の日本の社会経済の状況や日本人の価値意識の変化と深く関わっています。役員の減少は、人口減少社会＝労働力の減少から帰結されるもので、年齢や性別に拘らない就業機会の増加が、かつて町内会の役員の受け皿であった高齢者や専業主婦を就業へと向かわせている点が影響していると考えられます。また、会員の減少は「町内会には入会するもの」と云う慣習的な価値感が近年希薄になっている点がありますが、さらに日本の世帯構成が、夫婦と子供と云う形態から、高齢夫婦のみの世帯、年齢に関係ない単身世帯、80-50世帯など多様な形態へ変容してきている点が、未加入世帯や退会者の増加に関係していると考えられます。

もちろん、こうした環境の変化は、その問題の大きさから、末端の町内会の手にも負える課題ではありません。それでも、もし町内会と云う地域コミュニティーの存在意義を認め、その存続を考えるのであれば、こうした環境の変化を理解した上で、それに適合した活動を考えて行く以外に方策はないと思います。

令和8年度においても、前年度にひきつづき、以下の4点を町内会活の基本方針とします。但し、前述の状況と関連性を見ながら、より実効性のある対応を採って行くように努力したいと考えます。

①安全で安心、きれいな町作り

最も基本的な町内会の活動です。そして、その活動を牽引するのが町内会の役員です。しかし、役員の減少は当町内会でも進行、令和2年度には42名だった役が、今年度は27名にまで減少しています。

現状、活動の縮小や役員の兼務、事業部間の相互応援等で凌いでいますが、今後も役員の減少が続くようであれば、事業のさらなる縮小、組織の統廃合、また抽選による役員選考と云った対応が必要になると考えます。

②各種イベントの積極的な実施

町内会の全体行事としてのイベントは、後述の「一般会員に対する活動参画への働きかけ」と連動しつつ、実施します。夏祭りのような大がかりなイベントについては、役員減少の中、人員の面で厳しくなりつつある事は認識していますが、「イベントは町内のコミュニケーションの醸成のチャンス」との視点から、内容に対する検討を加えつつ継続実施を目指します。

③一般会員に対する活動参画への働きかけ

お祭り応援団に関しては、今年も結成をめざします。また、役員減少による活動の限界性を乗り越える為に

は、お祭り以外でも一般会員によるサポート体制を確立する事が必須条件と考え、サポーターの活動範囲を拡大したいと考えます。

④役員減少に対する抜本的対応策の検討

今年度は(3)の活動を通して、役員と云う立場ではなく、サポーターとして町内会に関わる層を厚くしていきたいと考えます。

【4】令和8年度事業部計画

次に、各事業部の計画を報告致します

(1) 防犯部

*活動目標

防犯パトロールを中心に日常生活に根差した活動により安全で住み良い町作りをめざす。

①だいさんひまわり隊との共同防犯パトロール

- ・小学校低学年の帰宅時間に合わせた活動、
- ・一人歩きの高齢者への声掛け

②防犯ツールの維持管理(防犯のぼり旗、防犯看板)

③地域防犯活動との連携

(2) 防災部

*活動目標

減災に向け、自助、共助の推進を図る。

①自主防災訓練の実施(10月26日:集いのまほろば)

- ・安否確認訓練・防災実技/講話・炊出し

②防災備蓄品の在庫及び賞味期限確認と補充

③岡津小学校地域防災拠点運営委員活動への参加

(3) 交通部

*活動目標

「交通事故の無い安全で安心な町」をめざし、地域住民の交通安全意識の高揚を図る。

①子供たちや高齢者への交通安全教育の実施

②全国交通安全運動に呼応して交通安全運動を展開

③各種交通安全キャンペーンへの参加、協力

④交通安全、交通整理に関わる地域要望への対応

⑤自転車交通違反制度導入に対する啓発広報

(4) 福利厚生部

*活動目標

- ・町内にお住まいのご高齢の方の把握と声掛けやイベントを通しての見守り活動の推進
- ・民生委員と連携した一人暮らし高齢者のフォロー

①町内会独自の敬老イベントの開催

②一人暮らし高齢者の見守り把握の継続

③募金、義援金等の取りまとめ



(5) 環境衛生部

***活動目標**

・ゴミ分別の啓発活動&ゴミ集積所の管理活動

- ① 廃棄物削減への啓発
(3R:リデュース、リユース、リサイクル)
- ② ゴミ集積所の管理美化の推進
・ゴミ箱の保守点検、ゴミの廃棄ルールの徹底
- ③ 不法投棄物(犬の排泄物等も含む)への個別対応

(6) 広報部

***活動目標**

町内、行政地域からの情報の地域住民への周知

- ① 町内会及び地域団体、行政からの広報資料への対応
・回覧、配布物への対応 ・掲示依頼への対応
- ② 町内6基の掲示板の清掃、メンテナンスの実施。

(7) 第三子ども会

***活動目標**

働いている方が多いので、各自の生活に無理ない範囲で活動を進める。

- ① 第三町内会お祭りに参加。(子ども夜店担当)
- ② ハロウィンパレードの実施。
- ③ クリスマス会の開催
- ④ 3月6年生と新一年生へプレゼントの贈呈

(8) 交流支援部

***活動目標**

楽しく活動できる事を心掛け、町内や地域の人達と交流を深めたい。

- ① 町内会に向けたオリジナルイベント企画の実施
・料理教室(5月)・竹灯籠作り(7月)
・盆踊練習会(8月)・味噌作り講習会(2月)
- ② 町内のイベントへの協力
・夏祭り、防災訓練、敬老会、クリスマスフェス
- ③ 地域のイベントへの協力

(9) 総務

***活動目標**

各事業部、委嘱委員及び班長と連携して、各部門のバックアップをすると共に、町内会の会議、催事の企画運営を通して町内会活動の推進を図る。

- ① 町内会員の管理に関わる業務
・転出入の把握及び転入世帯への入会アプローチ
- ② 町内会会議運営に関わる業務
・定期総会及び月次定例会に関わる業務
▶スケジュール管理・告知・資料作成
- ③ 町内会全体イベントに関わる業務
・第37回祭り・クリスマスフェス・賀詞交歓会
- ④ その他
・町内会倉庫の管理(資機材・什器)
・突発的課題や事業部対応不可事例のフォロー

【4】令和8年度収支予算

以上の令和8年度の活動計画に基づき、以下の予算を編成しました。

(収入について)

町内会費は4月1日付けの会員世帯数348世帯から算出。行政補助金についても、同世帯数及び総戸数の基づく申請額。事業収入は資源ゴミ回収収益のみ計上。利息は少額のため、また雑収入は不確定要素が多く、それぞれ計上せず。

(収入明細)

(単位:円)

項目	R7年度実績	R8年度予算	前年比
繰越金	1,691,752	1,886,718	112%
町内会費※①	1,441,650	1,461,600	101%
行政補助金※②	389,000	390,120	100%
事業収入※③	165,755	150,000	90%
利息・雑収入	67,196	0	0%
合計	3,755,353	3,888,438	104%

※①町内会費=令和8年度は348世帯×4,200円

※②地域活動推進費・防災組織活動費 ※③廃品回収収益等

(支出について)

支出については、環境衛生と広報関連が大きく増加しているが、これは、前者が「ゴミのネット」の購入、また後者は掲示板の改修を予定している事による。

他の項目では、交流支援が前年比60%と減少したが、これは前年に資材(白)購入があった事に因る。また事務費等の減額は会議時のお茶提供の中止、役員活動費の減額は役員の減員による。

尚、金額的には、特別行事費が大きな割合を締めているが、これは積極的なイベント実施を想定したため。

(支出明細)

単位:円)

項目	R7年度実績	R8年度予算	前年比
事務費、会議費、	324,410	277,000	85%
役員活動費	300,000	258,000	86%
環境衛生	6,358	100,000	1573%
防犯・交通安全	45,666	66,000	145%
防災活動	115,383	110,000	95%
福利厚生	101,829	115,000	113%
子供会	76,135	90,000	118%
交流支援	78,640	47,000	60%
特別行事費	426,846	470,000	110%
広報関連費用	7,824	60,000	767%
庶務費※①	117,584	162,000	138%
連合分担金	158,340	160,000	101%
赤い羽根募金	109,620	109,620	100%
繰越金/予備費	1,886,718	1,863,818	99%
合計	3,755,353	3,888,438	104%

※①祭り反省会、賀詞交歓会など懇親会、慶弔費、交際費(行政/連合)

■特別会計積立金

※増加分は預金金利 (単位:円)

令和7年3月31日残高	8,740,989	増減額+14,771
令和8年3月31日残高	8,755,760	